

Nitto

第155期 第2四半期のご報告

2019年4月1日～2019年9月30日



2019年度上半期を終えて

世界経済は各国で成長の同時減速が続いており、2019年の経済成長率は金融危機以降において最低水準となることが見込まれています。

Nittoグループが展開する事業領域においては、スマートフォン市場は堅調に推移したものの、中国では自動車をはじめ各市場の需要が低調に推移しました。また、前年度は核酸医薬受託製造においてお客様の新薬開発停止による補償金とプリント回路事業における子会社譲渡などによる一過性収益を計上しました。

これらの影響もあり、2019年度上半期の業績は、売上収益が前年同期比にて6.3%減の3,782億円、営業利益が同20.0%減の411億円となりました。

また、事業環境の大きな変化を受けて、今後の需要動向及び為替条件の見直しを行い、2020年3月期の通期業績予想を売上収益7,500億円、営業利益710億円へと修正しました。

代表取締役 取締役社長
CEO・COO

高崎 秀雄



市場環境の変化に応じて

米中貿易摩擦をはじめ世界各地で起こっているさまざまな問題は、世界経済全体に大きな打撃を与え、先行きの不透明感が一段と強まっています。それゆえ、今こそ真の需要をつかみ、変化に素早く対応できる態勢を整えるときであるといえます。Nittoグループには、独自のビジネスモデルである「三新活動」と「ニッチトップ戦略」があります。これらに、技術・製品・知的財産を融合させることで、戻る需要を獲得し、その上でさらに新しい需要を創り出していきます。

2019年度も、いよいよ下半期に入りました。厳しい経済環境にはありますが、この市場環境の変化に応じて、Nittoグループが持つ総合力を活かしたトータルソリューションへとビジネスを進化させていきます。同時に、社会課題解決と企業価値向上の両立を目指し、持続的な成長への取り組みを一層進めてまいります。

利益還元について

Nittoグループは株主の皆様への安定的な利益還元を経営上最重要課題の一つとしており、利益水準、設備投資、財務状況を総合的に勘案して、中間配当金は1株につき、100円とさせていただきます。なお、2019年度の年間配当は前年度より20円増額した年間200円を予定しております。

非定型抗精神病薬「ロナセン®テープ」の製造販売開始

Nittoは大日本住友製薬株式会社様と2010年より非定型抗精神病薬「ロナセン®テープ20mg、30mg、40mg」（一般名：プロナセンリン、以下「本剤」）について共同開発を進めてまいりました。世界で初めての抗精神病薬のテープ製剤となる本剤に関しまして、このたび同社において国内における製造販売承認を取得され、2019年9月より販売を開始いたしました。

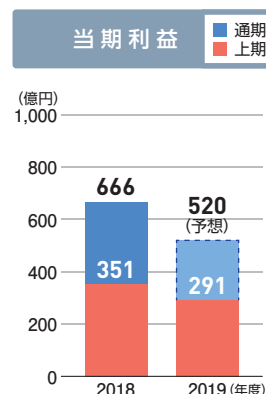
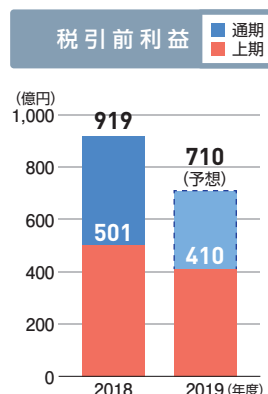
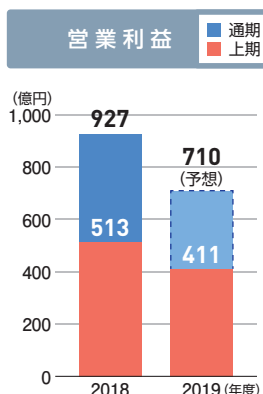
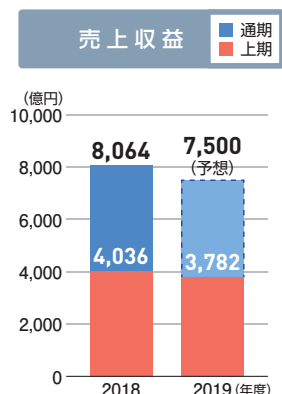
本剤は、テープ製剤の開発に強みを持つNittoの技術が活用された製剤であり、統合失調症において経皮という新たな投与経路での治療を可能にしました。今後、Nittoは本剤の製造業者として高い品質の維持と安定供給に努めるとともに、引き続きライフサイエンス領域における新しい価値の創造に取り組んでまいります。



ロナセン®テープ 40mg 個装箱

業績ハイライト

※2014年度より国際会計基準 IFRSを適用しています。



海外売上収益比率

75.7%

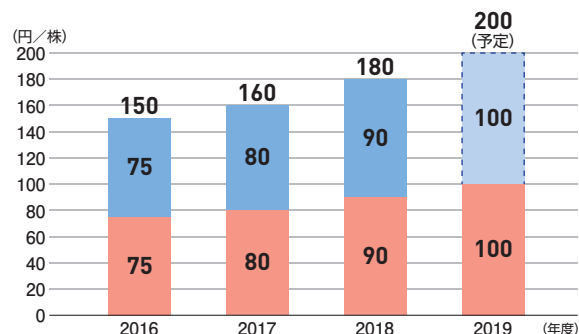
海外売上収益 **2,864**億円
国内売上収益 **917**億円

自己資本比率

74.8%

自己資本 **6,998**億円
総資産 **9,355**億円

1株あたり配当金



ポイント

- 1 スマートフォン市場は堅調に推移したものの、前年度に核酸医薬受託製造においてお客様の新薬開発停止による補償金などの一過性収益を計上したため、業績は前年同期の水準に至りませんでした。
- 2 今後の需要動向及び1米ドルにおける為替条件を当初通期予想110円から107円(上半期実績109円、下半期予想105円)へと見直し、通期予想を修正いたしました。

当社グループ統合報告書の発行について

Nittoグループはステークホルダーの皆様へ「社会課題解決と企業価値向上の両立」に向けた取り組みをお伝えすべく「Nittoグループ統合報告書2019」(以下、「本報告書」)を2019年7月に発行いたしました。

Nittoグループの全体像をご理解いただけるよう、本報告書では成長の軌跡と現在の姿、将来に向けてどのように価値を共創するかについてまとめております。詳細・関連情報につきましては、ウェブサイトにて開示しておりますので併せてご参照ください。

なお、本報告書は日本語および英語で発行しております。

当社
ホームページ
掲載URL

● Nittoグループ統合報告書

(和文) https://www.nitto.com/jp/ja/about_us/sustainability/report/
(英文) https://www.nitto.com/jp/en/about_us/sustainability/report/

- 対象範囲 Nittoおよび子会社98社、関連会社1社含む100社(2019年3月31日現在)
- 対象期間 2018年度(2018年4月～2019年3月)一部、同期間以外の実績も含まれます。

■ 参考ガイドライン 本報告書は、以下のガイドラインを参考に作成しています。

- ・Global Reporting Initiative(GRI)「サステナビリティ・レポート・スタンダード」
- ・国際統合報告評議会(IIRC)「国際統合報告フレームワーク」



ニトムのHARU stuck-on design;とパナソニックの運営する「RELIFE STUDIO FUTAKO」がコラボレーション



Nittoグループの株式会社ニトムズが展開している、色を貼る空間装飾テープブランド「HARU stuck-on design;」は、パナソニック株式会社様が運営する「RELIFE STUDIO FUTAKO」とのコラボレーション企画「テキスタイルデザイナー鈴木マサルと色の冒険に出よう!」を2019年8月9日(金)からスタートしました。

本企画では、住まいとくらしを彩るライフスタイルを提案する「RELIFE STUDIO FUTAKO」と、色を貼って空間を彩る「HARU stuck-on design;」のコラボレーションによって、『色と遊ぶくらし』を提案する展示やワークショップを開催します。色で空間が一変する驚きや、空間を彩る楽しさの体感を通じて、住まいづくりのヒントもご提案しています。

「HARU stuck-on design;」は、2016年の発売以来、国内外で約30件のインсталレーション展示や企業とのコラボレーション企画を実施してきました。テープの機能や利便性だけでなく、人の心理や行動に影響を及ぼす「色を貼る」新しい文化の提案を通じて、新たな市場の拡大を図っていきます。

RELIFE STUDIO FUTAKO(リライフスタジオ フタコ)

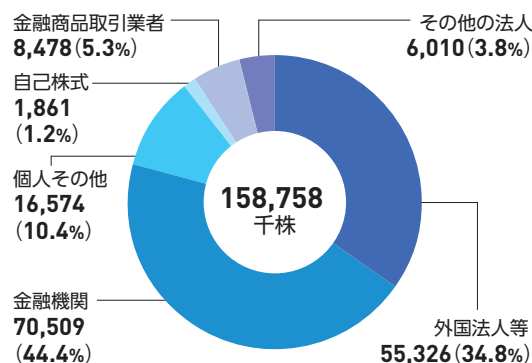
住 所: 〒158-0094 東京都世田谷区玉川1丁目14番1号
二子玉川ライズ S.C.テラスマーケット 二子玉川 蔦屋家電2階
TEL: 03-5717-9545 (受付時間11時～19時)
営業時間: 11時～19時・休業日: 1月1日
会 期: RELIFE STUDIO FUTAKOの公式サイトをご覧ください。
公式サイト: <https://www.panasonic.com/jp/corporate/rs-futako.html>
HARU stuck-on design;ブランドサイト: <https://haru-stuckondesign.com/>

■ 株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行済株式の総数 158,758 千株
株 主 数 38,559名

所有者別分布状況

(単位: 千株)



■ 表紙写真: 茨木事業所 inovas(イノヴァス)

■ 株主メモ

証 券 コ ー ド 6988(業種:化学)
事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当受領株主確定日 3月31日(期末配当)、9月30日(中間配当)
定 時 株 主 総 会 6月
単 元 株 式 数 100株
上 場 金 融 商 品 取 引 所 東京証券取引所
株 主 名 簿 管 理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社
連 絡 先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話:0120-094-777(通話料無料)

※株式に関するお手続きについては、当社ホームページをご覧ください。
<https://www.nitto.com/jp/ja/ir/stock/procedure/>

Nitto公式Facebookページでも情報を発信しております。
<https://www.facebook.com/nitto.branding/>



Nitto

日東電工株式会社 〒530-0011 大阪市北区大深町4番20号 グランフロント大阪 タワーA 33階